

第19回 若年者ものづくり競技大会 模倣課題

ウェブデザイン

- Web Technologies -

マーケティングページ

作業時間： 3時間

はじめに

このモジュールでは、クライアントの目的・背景を理解した上で、「Quantum Games」のウェブサイトの設計・デザイン・構築を行う。

当課題について

本課題は、「[JAVADA 中央職業能力開発協会 第19回 ウェブデザイン 当日公表課題 モジュール2](#)」をベースに作成されています。オリジナルの問題や概念を尊重しつつ、一部改変や拡張を行っております。この過程で、問題の本質を維持しながら、新たな視点や応用力を養うための要素を加えています。参考元の著作者に深く感謝申し上げるとともに、本課題が学習者の理解深化と能力向上に貢献することを願っております。

プロジェクトの説明と概要

クライアントによって定義された要件に従い、PCとスマートフォンで表示可能なウェブサイトのデザインとコーディングを行う。

また「なぜそのようなデザインにしたのか」を説明する資料も提出する必要がある。

選手は、サイトの目的を達成させるために、どの情報が必要なのかを決めなければならない。必ずしも提供されるすべての情報とメディアを活用する必要はなく、各自のコンセプト・デザインを実現するために独自の情報の追加とメディアの作成を行ってもよい。

ウェブサイト制作の背景

クライアントはPCやスマートフォンのゲーム事業を主軸に置いた、コンテンツの規格・開発・運営を行う「Quantum Games」という企業である。

「Quantum Games」は先行してリリースされたブラウザゲームの「Escape Runner」を含め、複数の新作ゲームの開発もまもなく完了予定のため、企業とゲームを紹介するためのウェブサイトの制作を希望している。

「Escape Runner」は後日のアップデートで、ゲーム終了後に広告を表示することで収益を確保していく予定のため、多くのユーザーにプレーされるような導線をウェブサイト内に提供したい。

以上のことから、このサイトでは下記の2点を満たす内容が期待される。

1. 「Quantum Games」の認知向上
2. 「Escape Runner」のアクセス数増加

ウェブサイト制作の背景

- 制作するサイトはPC・スマートフォンに最適化すること
 - PC版は画面幅1920px、高さ1080pxのPCブラウザで採点する
 - スマートフォンは画面幅418pxのブラウザで採点する
- 下記3ページの作成をすること
 - トップページ
 - 「Quantum Games」の紹介
 - 「Escape Runner」への導線
 - ゲーム内容に関する画像を3点以上用いたスライドショーを作成し掲載する
 - スライドショーはCSSのみを用いて実装すること
(実装にJavaScriptは用いないこと)
 - ゲーム紹介
 - 提供しているゲーム作品の一覧を表示
 - PCは1行に2作品ずつ、スマートフォンは1行に1作品ずつ表示する
 - 6つの作品を掲載する
 - ゲーム画像やゲームタイトル、説明文、ゲーム提供ページへのリンクを記載する
 - ゲーム提供ページへのリンク先はダミーページでよい
 - お問い合わせ
 - 中身はダミーページでよい
- ダミーページを用意する際はデッドリンクにならないようアクセスできる形にする
- デザイン作成において必要であれば、指示されたページ以外への導線を作成して構わない
 - ただしダミーページなど用意し、デッドリンクにならないようアクセスできる形で提出すること
- ロゴマークは各選手で作成し、ウェブサイト内で使用すること
 - シンボルマークとロゴタイプをまとめたロボマークを作成
 - 下図は配置例であり、参考にした上で各自作成すること



説明資料の作成

ウェブサイトの説明資料を作成すること。

説明資料は「presentation.pdf」として保存し、競技終了までに「www/m2」フォルダ直下にアップロードすること。

下記内容は、必ず記載すること

- デザインモック (ブラウザ上からのキャプチャでも良い)
- ロゴとサイトデザインそれぞれについて、下記3点を明記すること
 - デザイン意図
 - デザイン意図やサイト制作背景に基づいて採用した仕様・機能
 - アピールポイント

選手への指示

1. 提供される「src/assets/m2」ルダ内のファイルを使うことができる
また、必要に応じてJavaScriptフレームワークを使用できる
2. 競技サーバ内の「www/m2」フォルダに完成したウェブサイトをアップロードすること
完成したウェブサイトは「http://localhost:8082」で表示確認すること
3. **競技サーバにアップロードされたデータのみが採点対象となるので注意すること**
4. モジュール2終了後に実施されるプレゼンテーションは、モジュール2で制作したものについてプレゼンテーションを行うこと
※提出した説明資料に沿った内容であることが望ましい (資料を投影してもよい)